



学科の取り組み

ピアノコース・電子オルガンコース

大垣市立青墓幼稚園 セタコンサート 7月7日(木)

今年で9回目となるセタコンサートを行いました。3歳児・4歳児・5歳児の各クラス別に、アニメやジブリ、ディズニー、クラシックなどを演奏しました。リクエスト曲では、変わらず人気の「鬼滅の刃」より「残響散歌」を演奏し、大変盛り上がりました。他にも、音楽に合わせて動いたり振り付けをしたりと、さまざまな形で音楽を楽しんでいただけました。音楽教室講師を目指す学生たちは、園児の皆さんとのふれあいを通じて卒業後の職業のイメージにつなげることもでき、とても良い経験となりました。



音楽療法コース

音楽療法コースでは、徐々に施設での実践ができるようになってきました。およそ2年ぶりに高齢者デイサービスにて実践を行い、大変喜んでいただけました。学生たちも手ごたえを感じたと思います。



管打楽器リペアコース

(株)ビュッフェ・クランボン・ジャパン特別講義 7月21日(木)



(株)ビュッフェ・クランボン・ジャパン様のご協力にて特別講義を実施しました。前半は、2年生への実技講義でクラリネットのタンポ合わせやバランス調整などの講義を行い、後半は、1・2年生への商品説明を講義いただき、カタログ上ではなく実際の楽器を手に取り、試奏をしてそれぞれの楽器の違いを感じ取れる良い機会になりました。

今後のスケジュール

■定期演奏会	令和4年10月15日(土) 13:00開場／13:30開演 【大垣市サイトピアセンター音楽堂】
■卒業演奏発表	令和5年1月28日(土) 13:00開場／13:30開演 【大垣市サイトピアセンター音楽堂】
■ウインドアンサンブル定期演奏会	令和5年2月5日(日) 13:00開場／13:30開演 【大垣市民会館】 ゲスト:フルート奏者 満丸彬人氏

※音楽総合学科の今後のスケジュールについて)新型コロナウイルス感染症に関する状況によって、日程等が変更となる場合があります。また、地域における発生状況によっては、開催を中止する場合があります。

今年度より、キャリア教育を充実させ「教養・キャリア基礎演習」「音楽総合特講」「公務員・一般職試験対策」などの授業を開講し、音楽に関わる仕事について理解を深め1年次より卒業後を見据えた教育に力をいれています。また、ピアノ・電子オルガン・ウインドアンサンブルの演奏系コースでは、音楽療法士(2種)の資格が取得できるようカリキュラムも変更し将来の選択の幅を広くしました。新型コロナウイルス感染症の影響も徐々に落ち着きを見せ、演奏の場が少しずつですが増えてまいりました。これからも地域の皆様に音楽を通して地域貢献を行っていきます。

ウインドアンサンブルコース

水都ライオンズクラブ最終例会 6月23日(木)

クインテッサホテルにて、オープニングアトラクションをウインドアンサンブルコース2年生の木管を中心に10名のメンバーで演奏しました。久しぶりの学外演奏で学生達も沢山の練習を重ね、「君の瞳に恋してる」「青春の輝き」「エル・クンパンチェロ」などをお客様の前で披露いたしました。

卒業生の声

山口 音緒

管打楽器リペアコース 2022年3月卒業
株式会社わたじん 勤務
(楽器修理、学校販売)



学生生活の思い出・現在の仕事内容・今後の夢や目標



入学当初、感染症が拡大し不安がある中でのスタートでしたが、素敵な友人に恵まれ学生生活は充実したものでした。また、素敵な先生たちに修理の楽しさと大変さを教えていただき、とても感謝しています。現在は、主に学校の部活動や音楽教室に通われているお客様の楽器修理をしています。今後は修理だけでなく、学校販売や音楽教室の業務などいろんな仕事で音楽に関わり、お客様に音楽を楽しんでいただけるように、働いていきたいと思っています。

2022年ホームカミングデイ 開催中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の中でのホームカミングデイの開催を検討いたしましたが、人の密集・密接が避けられず皆様に安心してご参加いただくことが困難であるとの結論に至りました。このため、やむなく昨年に続き「中止」とさせていただきます。楽しみにしてくださっている皆様には大変申し訳ありませんが、改めて盛大に開催できるよう役員一同願っております。



[2019年ホームカミングデイの様子]

- 同窓会決算・予算報告・同窓会奨学金制度についての詳細、同窓会通信は、ホームページをご覧ください。
- 住所・氏名に変更があった場合は、短大ホームページ様式をご利用のうえ、同窓会事務局までお知らせください。
- 2017年度(平成29年度)卒業以降の同窓生の方で、同窓会通信ご不要の場合は、次のどちらかの方法で手続きください。

同窓会事務局へ連絡

右記QRコードから



大垣女子短期大学
OGAKI WOMEN'S COLLEGE

〒503-8554 岐阜県大垣市西之川町1-109
TEL.(0584) 81-6811(代) FAX.(0584) 81-6818 <https://www.ogaki-tandai.ac.jp>

【設置学科】
幼児教育学科・デザイン美術学科・音楽総合学科・歯科衛生学科

マスコットキャラクター
みずぎー



〈Webサイト〉



〈Instagram〉



認証評価

学校教育法に基づき、文部科学大臣認証評価機関により受ける認証評価。
令和元年度において認証評価を受けた結果、基準をすべて満たし、平成24年度に続き、「適格」と認定されました。



大垣女子短期大学
2022 同窓会通信 みずぎ
発行日/令和4年9月1日
編集・発行/大垣女子短期大学 同窓会
E-mail gakuseisien@ogaki-tandai.ac.jp

OGAKI WOMEN'S COLLEGE MAGAZINE

大垣女子短期大学 2022 同窓会通信

みずぎ

会長あいさつ

大垣女子短期大学同窓会 会長 白須 あけ美



同窓生の皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

世の中ではコロナパンデミックにより様々な価値観の変化が起こり、また国際紛争によって世界経済には大きな影響が生じています。

こうした状況の中、本大学におきましては教職員と学生が一体となり、ICT教育の推進やオープンキャンパス等を行い、学生活動も前を向き進みだしております。

同窓会におきましては、9年間継続し年々好評となっていましたホームカミングデイは、10回目を目前にこの2年間開催ができずストップした状態です。何とか本年度はと開催を十分検討いたしました。やはり皆様の安全を最優先に考慮しますと今年も開催を見送るよう決定せ

ざるを得ませんでした。

毎年お越しくださっている方、今年こそはと楽しみにしてくださっていた方々には本当に申し訳なく残念でなりません。しかし役員改選が行われた本年度は、新役員に若い方々を迎え、次のホームカミングデイ開催の実現と同窓会通信の発行を精一杯行ってまいりたいと思います。

大垣女子短期大学は変わらずここに存在いたします。同窓会会員の皆様がいっつも気軽に訪れ思い出に浸れる大学でありますようにこれからも役員一同力を合わせていきたいと思っています。

皆様が日々心暖かく過ごされますように、またご健勝でありますこと心よりお祈り申し上げます。

新同窓会役員 紹介

令和4年度から令和6年度の同窓会役員が決定いたしました。
今期よりフレッシュなメンバーも加わり、母校の同窓会運営を行います。



役 職	卒業学科	氏 名	役 職	卒業学科	氏 名
会長	保健科第三部	白須 あけ美	委員	幼児教育学科	佐々木 佑菜
副会長	幼児教育科第一部	澤 光都枝	委員	幼児教育学科	高橋 未久
副会長	保健科第一部	関谷 智子	委員	看護学科	伊藤 雄莉
書記	歯科衛生科第一部	富田 美由紀	委員	看護学科	島戸 真由美
書記	幼児教育学科	高木 さくら	委員	音楽科	野呂 梨恵
会計	音楽科	日比野 亜沙美	会計	同窓会事務局	小宮 佑樹
委員	デザイン美術科	疋田 知鶴子	会計監査	幼児教育科	寺島 千春
委員	デザイン美術科	福岡 拡美	会計監査	保健科第三部	青木 真弓

よろしくお願いいたします。

同窓会の皆様へ

大垣女子短期大学 学長 曾根 孝仁



みなさんこんにちは。ワクチン接種も進み、ようやくコロナ禍から脱出できると思った矢先で第7波の兆し。まだまだ我慢を強いられる生活が続くのではないかと覚悟しています。またウクライナ戦争に伴う世界的な物価高騰は学生生活にも大きな影響を与えています。景気の回復も鈍く、予定していたアルバイトも思うようにいかないのではないのでしょうか。

幸いにも本学においては今のところはクラスターの発生もなく、対面形式にて授業は予定どおり進められています。しかしながら学生間の密な交流や課外活動は思うにまかせません。もう3年になろうとしています。こういった状況下で大学生活を終えてしまうコロナ世代の学生が本当に不憫に思えます。同窓会の皆様もさぞや心を痛めてみえることと思います。しかしながら前向きにとらえ、新時代に備える絶好のチャンスであると捉えることもできます。与えられた環境の中で、今できることあるいはやらねばならぬことに集中し、できないものは切り捨てる「決断力」を身に着けることも貴重な体験で

はないでしょうか。長い目で見れば、コロナ世代の大きな強みになるかもしれません。

明けない夜はないと言われるますが、アフターコロナは来ない!「ウイズコロナ時代」が長く続くかもしれないとの指摘もあります。コロナ禍によるリモートワークの導入は日本企業におけるデジタル化の遅れを露呈させました。働き方改革や業務の効率化、新規事業の開発等にITの導入や活用が不可欠であることはコロナ以前から指摘されてきました。生き残りをかけて、今まさに日本社会のIT化が進行中です。アフターコロナが来ないとはそういった意味でもあるのです。

新時代で活躍できる地域人材の育成こそが地方大学のミッションといっても過言ではありません。学内のWiFi環境も大幅に拡充しつつあります。コロナなくしては思い切らなかった学内整備です。全学共通の教養課程に加え、専門課程においてもITを活用したカリキュラムに取り組んでゆく所存です。

大垣女子短期大学へご寄付をいただき、心よりお礼申し上げます。

平素より多くの同窓会の皆様から大垣女子短期大学へご寄付をいただき、心よりお礼申し上げます。現在、実施しております修学支援事業、教育研究活動支援事業、施設整備事業等を充実させるために、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、ご支援いただける方は、大垣女子短期大学 事務局 総務課へご連絡いただきましたら、「払込取扱票(振込用紙)」を送付させていただきますので、お手元に届きましたら最寄りの郵便局からお手続きください。

ご芳名 倉 佳代、小口 文子、河野 栄子、近藤 妙子、上原 順子(敬称略)

※掲載をご了承いただいた方を受付順にご紹介させていただきます。その他、多数の方にご寄付いただきありがとうございました。

お問い合わせ先

大垣女子短期大学 事務局 総務課
TEL:0584-81-6811
FAX:0584-81-6818
〒503-8554
岐阜県大垣市西之川町1-109
E-mail:soumu@ogaki-tandai.ac.jp

学科の取り組み

今年度のFSC(新入生歓迎会)では密を防ぐため、各教室に分かれリモートでビンゴ大会を開催し、3学年の交流を行いました。コロナ禍ですが工夫しながらコミュニケーションをとり、講義・実習等を頑張っています。



【1年】教養・キャリア基礎演習「浴衣の着付け教室」
実際の浴衣を着ての講義は2年ぶりなので、とても華やかでした。



【2年】歯周病予防技術法Ⅲ
キュレットスクレーパーの相互実習をしました。初めて、人の口腔内でスクレーピング操作をするので、一生懸命練習に取り組んでいました。

卒業生の声

小野 紗幸

2020年3月卒業
伊藤歯科医院 勤務
(歯科衛生士)

学生生活の思い出・現在の仕事内容・今後の夢や目標

大学生活ではたくさんの人に出会いましたが、その中でも、いろんな苦楽と一緒に乗り越えてきた2人の友人にとっても感謝しています。私にとって、一生の友人になりました。現在、私は一般歯科に勤めており、スクレーピングや治療の補助などを行っています。これからもっと経験を積んで、患者さんの健康の手助けをしたいと思います。また、一人ひとりの患者さんの心に寄り添えるよう、丁寧に話を聞くことを大切にできる歯科衛生士になりたいです。

twitter
更新中!

デザイン 美術学科



■学外研修
【東山動植物園】
5月14日(土)

■大垣市「まちなかスクエアガーデン」

6月5日(日)

参加サークル/
aim、
サービスデザインサークル



■大垣市警察4コマ連載中

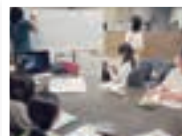
■まちなかテラスマスコット キャラクターに「ステラ」採用

中尾 優玖(2年)

学科の取り組み

■大垣市、(株)中広との連携事業

インターンシップでフリーマガジン『Wao!Club』内、大垣市のイベントページの企画・デザインに参加しました。



■大垣市との連携

大垣市景観遺産・
自慢マップステッカー



相宮 里美(2年)

フットバス&ヴェロバス
in上石津チャリ



長瀬 琴美(2年)

卒業生の活躍

■コミックス「自転車屋さんの高橋くん」5巻発売中

(P.N) 松虫あられ 累計100万部超えの大ヒット連載!
《第10回 ananマンガ大賞 準大賞作品》
《pixivコミックランキング2020「恋愛グルメ部門」第3位》
《マンガ大賞2022 第10位》
《このマンガがすごい!2022 オンナ編13位》

2022年11月スタート実写ドラマ化!!!
テレビ東京系列にてドラマ24の枠で放送予定です!
出演には鈴木伸之さん、内田理央さんが決定しています。

卒業生の声

奥田 那菜瀬

デザインコース 2021年3月卒業
ナベプロセス株式会社 勤務
(製版オペレーター)

学生生活の思い出・現在の仕事内容・今後の夢や目標

現在は印刷製版会社でIllustratorやPhotoshopなどを使った画像処理の仕事をしています。自分の手がけたものが世の中に流通していることに大きなやりがいを感じます。学生時代はとにかく毎日が新鮮でした。最後の青春とは思いたくないですが、自由にのびのびと感性を育めたのはあの時が一番だったように思います。今は仕事だけでなく、趣味や日常でも学んだ経験を大切に創作活動にチャレンジしています。



幼児教育 学科

学科の取り組み・行事

■「弘道先生と運動遊び」 6月16日(木)

2年生の学生が「幼児の運動・遊び」の授業でグループで考えた子どもたちの運動遊びを互いに発表し、客員教授佐藤弘道先生から、授業づくりのアドバイスを受けました。

■大垣市との連携協定 6月15日(水)



本学と大垣市及び大垣市教育委員会との間で、留守家庭児童教室の充実に向けた連携協定を締結しました。
夏休み以降の大垣市の留守家庭児童教室の指導補助員として幼児教育学科の学生を中心に派遣し、児童との交流を深め留守家庭児童教室の充実に貢献しています。

■学外活動(ボランティア)で大活躍

コロナ禍で多くのイベントが中止になった昨年度までの2年間でしたが、再開しつつあるイベントに学生たちは感染予防対策を万全に、授業の一環あるいはボランティアとして参加し始めています。

●大垣市「まちなかスクエアガーデン」

4月3日(日)

桜が満開の大垣市役所前の四季の広場で、3年生の有志が「おねえさんといっしょ!」のブース(絵本の読み聞かせなど)を展開し子どもたちと交流を深めました。



7月3日(日)

2年生の有志が中心となって「POP UP 七夕」のブース(七夕飾り、ヨーヨー釣り等)を展開し、参加してくれた子どもたちと楽しい時間を過ごしました。

●「ふれあいレク広場2022」「ワイワイ春季レクキャンプ」

4月23日(土)・24(日)

県レクリエーション協会や大垣市レクリエーション協会のイベントに2年生がスタッフとして参加しました。たくさんの方にレクリエーションの楽しさを体験していただきました。



●「ぎふ清流バラスポーツ大会」

6月5日(日)

岐阜県障害者スポーツ協会が主催のバラスポーツ大会に、障がい者スポーツ演習を受講する3年生が競技スタッフとして参加し、障がいのあるアスリートの活躍をサポートしました。

卒業生の声

松井 萌乃

2019年3月卒業
そよかぜ高田教室 勤務(支援員)

学生生活の思い出・現在の仕事内容・今後の夢や目標



学祭や子ども祭で、仲間と色々なものを作り上げ、小さな子どもや保護者の方のたくさんの笑顔が見られたことがとても印象に残っています。また、笑顔が絶えない先生方に色々な話を聞いていただき、何度も背中を押していただいたことを今でも思い出すと、自然と元気が出ます。

私は、こども園で3年働き、現在は療育の現場で働いています。子どもの発達に合わせて、日常生活や集団生活に必要な運動やことば、人との関わりでの発達を一つ一つじっくり関わりながら支援を行っています。療育の研修や、日々の積み重ねから、一人ひとりの発達特性や困り感に合わせた支援を、保護者と共に考えながら進めています。新しい環境で、試行錯誤の毎日ですが、今後も療育について深く学び、子ども一人ひとりとじっくり関わってまいります。